

薬学部実習生の声

年度	実習病院	感想等
23	柏原	<p>実務実習では、学校内では学べない事を色々体験し学ぶことができました。実際に配合変化が起きる薬剤を配合して観察する事もできたので理解しやすかったです。外来化学療法室の見学では抗がん剤等が投与されている様子も知る事ができたので良かったです。薬剤業務だけでなく他の職種の業務内容も見学する事ができたので良かったです。病院と調剤薬局との違いについて知る事ができました。他の職種との関わりがある事も違いの1つであると感じました。チーム医療の一員としての薬剤師の役割・活躍をNSTやICTラウンド等に同行し見学することで理解できました。長いようであつという間の2.5ヶ月間に感じました。</p>
23	こども	<p>普通の病院とは異なりこども病院ならではの必要な知識など、非常に勉強になりました。また他職種の方々にも色々教わり、大学では経験できない貴重な経験となりました。先生方は優しく、お忙しい中、丁寧に教えて頂き、2ヶ月半はあつという間に過ぎてしまいました。こども病院が実習先で本当によかったと思います。この経験を生かし、先生方のような素晴らしい薬剤師を目指して勉強に取り組んでいこうと思います。</p>
23	こども	<p>病院実習を経て、医療人としての役割や責任の一端を理解することができました。薬剤師のみならず各職種の方々全員が専門知識を活かしながら力を合わせ、患者さんのために一生懸命に働いていらっしゃる姿はとても素敵だなと思いました。そして忙しい中私たち実習生のためにも時間を割いていただきたくさんのことを学ばせていただきました。先生方への感謝の気持ちでいっぱいです。先生方に近づけるようこれからも頑張りたく思います。</p>
23	西宮	<p>初めは分からないことだらけで不安でしたが、疑問に思ったことはその都度教えていただいたり、課題として考える機会を与えていただきました。実習期間内に出来るだけ多くのことを学べるようにと先生方が配慮して下さり、様々な症例の患者様とお話できる機会をいただき、患者様の病気や薬に関する悩みや不安を最大限に取り除けるよう努めるという薬剤師にとって欠かすことのできない考え方の大切さを実感することができました。また、医師の先生方や看護師の方々など、あまり薬局実習ではあまりお話出来なかった他職種の方々とお話させて頂いたことで、チーム医療で薬剤師のすべきことについても考える、いい経験になりました。お忙しい中、多くのことを教えていただき本当にありがとうございました。</p>
23	西宮	<p>毎日新しい発見があり、あつという間の2ヵ月半でした。病院ならではの抗癌剤や麻酔薬の調剤を体験させて頂き、知識の幅が広がりました。また服薬指導では、カルテの閲覧から服薬指導までの一連の流れを、何度もさせて頂きました。初めはカルテの見方すら分かりませんでした。一つ一つ丁寧に教えて頂き、少しずつ情報を読み取れるようになりました。様々な症例の患者さんに一人ずつ指導内容を考え、実際に指導することで多くのフィードバックも得られ、大変勉強になりました。更に他部門の見学も沢山させて頂きました。特に救急科の見学では、実際に患者さんが運び込まれてから治療を行うまでの様子を見学することができ、貴重な体験となりました。ご指導いただいた先生方にはとても感謝しています。ありがとうございました。</p>

年度	実習病院	感想等
23	尼崎	<p>薬剤部の先生方には薬剤師としてのスキルや患者さんとの接し方などをお忙しい中、熱心にご指導していただきました。病棟見学で薬剤部の先生方は、入院されている患者さんに時間をかけ服薬指導をととても丁寧に行ったり、患者さんの不安を解消するために努力されたりで私の目には病院薬剤師がとても魅力的に映りました。私自身も担当の患者さんを持たせて頂き、服薬指導の難しさ、やりがいを肌で感じる事が出来良い経験になりました。ここでの経験はこれから薬剤師として働くうえで、大切なことばかりでとても勉強になりました。</p>
23	尼崎	<p>11週間という短い期間ですが、お忙しい中ご指導していただき大変勉強になりました。学生で有りながら医療従事者として病院業務を体験し、また、実習の中で自分の不甲斐ない点が明確にする事ができ、大変意味のある実習となったと思います。当初、病院薬剤師の先生方の丁寧な服薬指導を見学し、自分にも出来るか不安でした。戸惑う事も多かったですが、先生方は自分も最初は緊張して大変だったと笑いながら私に対して励ましの言葉を掛けてくれました。戸惑った服薬指導も最後には当初に比べて話す事が出来る様になりました。この度の経験が薬剤師としてだけでなく人生に活かせる様に努力したいと思います。</p>
23	尼崎	<p>県立尼崎病院の皆様には大変熱心に御指導いただき、長期実務実習は私にとって貴重な経験となりました。特に担当の患者さんを持たせていただけたことは、これからの人生において大きな財産です。薬局実習で接する患者さんは一期一会であるため、患者さんの治療に携わっているという感覚があまりありませんでした。しかし、病院では患者さんを身近に感じ経過が自分の目で見れるため、治療に関わっている実感がありました。そして、このことは自分が患者さんの治療やQOL向上に対し何が出来るのかという、医療従事者としての一歩を踏み出す機会となりました。</p>
23	姫路	<p>2ヶ月半という長い間に薬剤師の病院での業務や責務についての様々なことを学ばせて頂きました。調剤では、様々な優れたシステムを用いていることにととても驚きました。システムで補えるところは補って、最終的な確認などはやはり人の目で行い、このようにシステムと人の両方で、調剤の効率化や調剤ミスなどの事故の防止につなげることができるのだということをもまず学ぶことが出来ました。その他にも様々な事故防止対策にも積極的に取り組まれており、防止対策例を実際に目にもすることも出来ました。</p> <p>また、病院の薬剤師の代表的な業務である病棟における服薬指導でも循環器専門病院である当院に特徴的な心臓病などの患者さんに対する様々な処方内容や服薬指導を見学させて頂き、患者さんとの接し方や分かりやすい説明の仕方など臨床の現場で実際に見学しないと学ぶことができないことを数多く学べました。また、実際に患者さんに服薬指導をさせて頂いて、自分のつたない説明を患者さんがしっかりと聞いてくださったので、とてもうれしく感じました。そして、電子カルテもはじめて見せて頂いたので、どんな情報が載っているのかや治療にどう情報を活かすのかなども学べました。</p> <p>他にも、DMや心リハなどの教室やスキンケアやICT、NSTなどのチーム医療も見学させて頂きました。調剤などの業務以外にも薬剤師として医療に関わることができ、教室では患者さんに薬のことをもっと知って頂いたり、チーム医療では薬剤師を含めた医師・看護師・栄養士など他職種の方々と一つのチームとなってそれぞれの専門分野から医療に携わり、患者さんにより良い治療を提供することができるということを学ぶことが出来ました。</p> <p>この実習を通して、数多くの薬の知識や薬剤師の仕事などについて学ばさせて頂いて、やはり薬剤師には幅広い知識が必要であり、とてもやりがいのある仕事だと改めて思うことが出来ました。とても貴重な体験をさせて頂いて有難うございました。将来実際に薬剤師として働けるようになった時に、今回の実習で学ばさせて頂いたことを忘れずに、活かすことができるように頑張ります。</p>

年度	実習病院	感想等
23	姫路	<p>先生方の熱心な指導により、多くのことを学ぶことができました。病院薬剤師には計数・計量調剤、注射剤調剤、院内製剤、TDM、病棟業務、チーム医療への参加など考えていた以上に様々な仕事があり、それぞれを実習することでとても勉強になり、臨床での薬剤師の重要性をとっても感じました。</p> <p>病棟業務を実習させていただいたときは、電子カルテの見方から、検査値や病態についての理解、入院患者への実際の服薬指導、他の医療スタッフとのコミュニケーションなど病院実習でしか経験できないことをたくさんさせていただきました。特に検査値や病態についての知識の必要性を大変感じ、その知識があつてこそ患者さんに最も適した服薬指導ができ、信頼と安心が提供できると感じました。</p> <p>また服薬指導では、患者さんによって性格が異なるので、薬剤師のコミュニケーション能力の必要性を感じました。二ヶ月半、熱心に指導していただき本当にありがとうございました。</p>
23	淡路	<p>淡路病院薬剤部でふるさと実習を行いました。先生方は忙しい業務の中、私たちのために時間を割いて丁寧に指導してくれました。慣れないことばかりで調剤ミスがたくさんしましたが、その度に先生方は「なぜ間違えたのか」をフィードバックして納得できるよう説明してくれました。先生方には私たちの質問にも丁寧に答えていただき、時には疑問点を投げかけて私たちに考える機会を与えてくれました。実践をふまえた上での課題を考えることや他の実習生とディスカッションすることは新鮮で大変勉強になりました。服薬指導では患者さんとコミュニケーションをし、話を引き出すことの難しさも学びました。実務にかかわる上で、知識・経験がまだまだ不十分だということを痛感し、勉強に取り組むモチベーションにつながる経験ができたと思います。この思いを忘れずに今後に生かしていきたいです。</p>
23	淡路	<p>11週間の病院実習は、病院薬剤師として患者さんとどのように関わっていくかを体験し、考えた期間でした。病院組織内での薬剤師の役割や治療における薬剤師の重要性など多くのことを学びました。病棟では、患者さんとのコミュニケーションのとり方、患者さんへの日々の誠実な対応から信頼関係を築くこと、医療従事者間で情報を共有することの大切さと大変さを学びました。調剤業務では、注意喚起などの工夫や気配りにより業務を安全に円滑に進められることを体験できました。実習を通して、机上では学ぶことのできないことを多く経験させて頂き、薬学を志す者として成長することが出来たと思います。実習期間を経て学んだことを、これからの生活や将来薬剤師として働き出した時に思い出して実践できるように頑張りたいと思います。薬剤師の先生方には、お忙しい中でありましたが、わからない事があればその都度、優しく丁寧にご指導頂くなど、11週間の実習期間を有意義に過ごすことができとても感謝しております。</p>
23	淡路	<p>私は病院実習が始まるまで、病院で薬剤師が行っている業務についてあまり知りませんでした。調剤や服薬指導だけでなく、院内製剤や抗がん剤調製、TDMなど幅広い業務を行っていることがわかりました。また実際に患者さんと話すことができ、多くの事を学ぶことができました。2ヵ月半という長い間ご指導いただきありがとうございました。この実習で学んだことを今後、活かしていけるよう頑張りたいと思います。</p>

年度	実習病院	感想等
23	淡路	<p>私は病院薬剤師を目指しており、今回地元の自分自身が生まれた淡路病院で実習させて頂けた事がすごく嬉しかったです。実習では薬剤部での業務から病棟業務、他部門の業務まで幅広く沢山の事を学ばせて頂きました。私は特に病棟業務に興味があったのでそちらに多く時間をあてて頂きました。先生方にはお忙しい中ご指導頂いた事本当に感謝しております。この実習を通してコミュニケーション力がいかに大切か、また患者さんに対して発する一言の重み、命に関わる仕事の重みを再確認し、それに対する自分の知識不足や人としての未熟さを実感しました。しかし実際に現場の空気を感じたり、薬剤師の先生方を見て、厳しいけれどもすごくやりがいのある仕事だと感じました。また将来先生方の様な薬剤師になりたいと思いました。一年後、自分がその現場に立てる人間になれるよう日々努力していきます。</p>
23	塚口	<p>病院実習では様々な薬剤師業務を体験させていただきました。今回実習を通して調剤、TPN・抗がん剤の調製、TDM、医薬品の管理、病棟業務など様々な業務を経験し、医療安全に対する考え方や服薬指導時に注意する点など、多くを学ぶことができました。2ヶ月半の実習期間中、薬剤師の方々には丁寧に指導していただき、毎日充実した実習を行うことができました。今回の実習で学んだことを活かして、薬剤師となり医療に貢献していきたいです。</p>
23	加古川	<p>2ヶ月半という長期間での病院実習で、様々な先生方に薬のことだけでなく薬剤師の仕事や病気のことなど本当にいろいろなことを教えて頂き、本当に充実した実習生活でした。最初は分からないことばかりで緊張していましたが、調剤や病棟での服薬指導でも丁寧に教えて下さり大変勉強になり、とても楽しく実習することができました。入院している患者さんと実際に接することができ、薬剤師としてどうかかわっていけばいいかが少しでも分かった気がします。また、調剤や服薬指導だけでなく、他の検査室や放射線科に見学に行かせて頂いたり、カンファレンスに参加させてもらったりと大学では学べないことも多く経験させていただきました。この経験を生かして、これからもがんばっていきたいと思います。毎日、様々なことを教えて下さった先生方に本当に感謝しています。ありがとうございました。</p>
23	加古川	<p>僕はこの実習に参加するまでは病院薬剤師というものを学校の授業で聞いたことでしか理解していませんでした。しかし実際に現場での業務を体験させてもらって想像をしているよりも患者さんに接する機会が多いように感じました。病棟での服薬指導では患者さんとのコミュニケーションの取り方が難しいように感じましたが、先生方のアドバイスや回数をこなしていくことにより自分なりの納得ができる指導が出来るようになりました。毎日の業務で忙しい中、僕たち実習生に対して丁寧に指導していただきありがとうございました。これからも先生方のような薬剤師になれるように日々努力していきたいです。</p>